

平成 28 年度

CITものづくり  
テーマ募集要項

— 公募型 —



千葉工業大学  
CITものづくりワーキンググループ

## 1. 目的

「CITものづくり」は、「ものづくり」を教職員等（以下「アドバイザー」という）が学生の活動を側面から支援することを通して本学の学生に「ものづくり」を啓発し、興味を抱かせ実行力を養わせることを目的としています。

## 2. 対象テーマ

「ものづくり（ハードウェア、ソフトウェア、ビジネスモデル、サービスづくり、イベントづくり等を含む）」に関するあらゆる分野で、ものづくりワーキンググループ（以下「WG」という）が適切と認めたものとします。

ただし、すでに本学から何らかの援助（卒論を含む）を受けているテーマは対象外とします。

申請時は下記項目（対象・期間）から1つずつ選択してください。

部 門	対 象	期 間
公 募 型	工 作 物	通 年
	サ ー ビ ス (調査・サービス, 地域・社会貢献 等)	半 期
	表 現 物 (小説, 写真, 作曲, 手芸品 等)	短 期

## 3. 提案者とその役割

- ① 本学の専任教員、非常勤教員、職員、退職者、卒業生とします。  
原則として教員1名、職員1名の計2名がアドバイザーとなります。
- ② ものづくりテーマの提案  
提案者にはアドバイザーとして学生の支援及び指導をお願いします。

## 4. 応募方法

- ① 応募用紙 : 「CITものづくり」提案書（電子ファイルでの提出可）を提出してください。  
提案書は、本学HPの「学び」の「CITものづくり」よりダウンロードしてください。  
URL : [www.it-chiba.ac.jp/support/cit/index.html](http://www.it-chiba.ac.jp/support/cit/index.html)
- ② 応募期間 : 平成28年2月25日（木）～3月25日（金）  
※半期及び短期タイプは別途募集を行います。
- ③ 提出先及び : 学生センター（新習志野）047-454-9756  
問合せ先 [siba-jimu@it-chiba.ac.jp](mailto:siba-jimu@it-chiba.ac.jp)

## 5. 審査方法

WGが書類審査を行い、提案いただいたテーマの審査結果を通知します。ただし、必要に応じてWGが提案者にヒアリングを行うことがあります。

## 6. 学生参加者公募

審査後、WGが校内掲示等で学生参加者の公募を行います。学生の参加がない場合は、継続募集とします。ただし、学生の申し込みがあるまで活動はできませんのでご承知おきください。

## 7. 支援内容

### ①支援金額

「ものづくり」に必要な支援金を1テーマにつき単年度原則20万円※1まで経費として支給します。但し、1個あたりの消耗品費の金額は原則1万円以内とします。

※1 支援金のうち原則5%までを交通費として支出可能です。なお、対象でサービスを選択したテーマに関しては5%を超えた支出も可能です。必要な場合は申請書に理由を明記の上、行き先を明確に記載してください。

### ②施設・設備・備品

「ものづくり」に必要な施設・設備・備品は、あらかじめ提案書に記載してください。なお、再利用可能な物品は、支援期間終了時に大学に返納してください。

## 8. 公募結果通知

公募の結果、支援の決定の通知は、5月中旬に申請責任者に連絡します。

## 9. 支援期間

原則1年間（単年度）です。ただし、継続を希望する場合は再申請のうえ、改めて審査を受けることができます。

## 10. 作品の発表（展示）・報告書

作品は11月開催の津田沼祭で中間発表、3月開催の発表会にて学生に発表をさせていただきます。また、学外で作品の発表（展示）を行う場合は、事前にWGに届け出るようご指導ください。

支援期間終了後1ヶ月以内に報告書（所定用紙）をWGに提出することとします。

## 11. その他

利用可能施設

新習志野校舎11号館3階ものづくり作業スペース・学生自由工作室 等